



平成29年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年5月15日

上場会社名 株式会社やまみ 上場取引所 東
 コード番号 2820 URL http://www.yamami.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山名 清
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)林 辰男 (TEL) 0848(86)3788
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	7,405	4.0	741	△12.2	738	△12.6	491	△17.8
28年6月期第3四半期	7,123	—	844	—	845	—	597	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	77.02	—
28年6月期第3四半期	134.38	—

(注1) 当社は、平成27年6月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成28年6月期第3四半期の数値の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(注2) 平成29年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、平成28年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	8,556	3,960	46.2
28年6月期	8,826	3,625	41.1

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 3,957百万円 28年6月期 3,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	5.00	—	15.00	20.00
29年6月期	—	10.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	9.7	1,150	11.0	1,130	8.9	750	6.6	117.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期3Q	6,376,100株	28年6月期	6,376,100株
② 期末自己株式数	29年6月期3Q	—株	28年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期3Q	6,376,100株	28年6月期3Q	4,446,691株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用所得環境は緩やかながらも改善傾向が続く一方で、個人消費は伸び悩む状況が続いております。また海外情勢は中国の経済成長の減速、米国の大統領交代等のリスク懸念があり、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社が属します食品製造業におきましては、個人消費が横ばい圏で推移していることから販売は安定しており、安定的な推移となりました。

このような状況のもと、当社は一般消費向け各種豆腐、厚揚げ等を主力に九州から中国・四国、関西、東海の各地方において販売に注力いたしました。また、外食、コンビニエンスストア向け業務用豆腐の販売を推進いたしました。

設備面では、関西工場の絹ごし豆腐専用ラインの新設が10月に、厚揚げラインの増設が11月に完了し、受注のキャパシティの確保を行うとともに、時間当たり製造量が増加したことにより、従来よりも製造体制の効率化を図りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高7,405百万円と前年同期と比べ282百万円(4.0%)の増収となりました。

利益につきましては、設備投資の増加、販売手数料の増加等により、営業利益は741百万円と前年同期と比べ103百万円(12.2%)の減益、経常利益は738百万円と前年同期と比べ106百万円(12.6%)の減益、四半期純利益は491百万円と前年同期と比べ106百万円(17.8%)の減益となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して270百万円減少し、8,556百万円となりました。

流動資産は2,083百万円となり、前事業年度末と比較して453百万円の減少となりました。これは主に株式公開時に調達した資金を設備投資に使用したことにより現金及び預金が473百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は6,473百万円となり、前事業年度末と比較して183百万円の増加となりました。これは主に減価償却費の計上により有形固定資産が減少した一方で、絹豆腐専用ラインの新設および厚揚げラインの増設したこと等により増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における総負債は、前事業年度末と比較して605百万円減少し、4,596百万円となりました。

流動負債は1,961百万円となり、前事業年度と比較して373百万円の減少となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が112百万円増加した一方で、前事業年度末に計上した未払法人税等を納付したことにより284百万円減少したこと、設備投資分の支払により未払金が166百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は2,635百万円となり、前事業年度末と比較して231百万円の減少となりました。これは主に長期借入金223百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較して334百万円増加し、3,960百万円となりました。これは主に四半期純利益491百万円により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年8月12日の「平成28年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,233,433	760,086
売掛金	1,100,284	1,101,790
商品及び製品	27,789	29,956
原材料及び貯蔵品	149,610	165,253
繰延税金資産	21,648	21,648
その他	4,324	4,398
流動資産合計	2,537,090	2,083,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,160,907	2,164,349
機械装置及び運搬具(純額)	2,636,443	3,141,431
土地	848,448	848,448
建設仮勘定	543,344	224,219
その他(純額)	43,816	34,384
有形固定資産合計	6,232,960	6,412,834
無形固定資産	4,540	3,916
投資その他の資産	52,172	56,821
固定資産合計	6,289,673	6,473,572
資産合計	8,826,764	8,556,704
負債の部		
流動負債		
買掛金	669,009	639,539
1年内返済予定の長期借入金	500,246	612,770
未払金	616,984	450,263
未払法人税等	345,353	60,459
賞与引当金	8,000	36,004
その他	195,331	162,121
流動負債合計	2,334,925	1,961,158
固定負債		
長期借入金	2,693,099	2,469,917
繰延税金負債	144,330	144,341
その他	28,985	20,896
固定負債合計	2,866,414	2,635,155
負債合計	5,201,340	4,596,313
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,086	696,086
資本剰余金	669,086	669,086
利益剰余金	2,259,137	2,590,827
株主資本合計	3,624,310	3,955,999
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,113	1,139
評価・換算差額等合計	1,113	1,139
新株予約権	—	3,251
純資産合計	3,625,423	3,960,391
負債純資産合計	8,826,764	8,556,704

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	7,123,103	7,405,912
売上原価	5,025,340	5,271,430
売上総利益	2,097,763	2,134,482
販売費及び一般管理費		
荷造運賃	530,521	545,073
広告宣伝費	22,176	17,124
販売手数料	431,164	519,445
給料及び賞与	162,135	170,526
賞与引当金繰入額	5,000	4,340
減価償却費	7,010	4,807
その他	95,260	131,801
販売費及び一般管理費合計	1,253,269	1,393,119
営業利益	844,494	741,363
営業外収益		
受取利息	31	25
受取配当金	35	34
助成金収入	8,916	13,895
自動販売機収入	2,587	2,560
受取補償金	7,122	—
その他	2,904	2,339
営業外収益合計	21,597	18,855
営業外費用		
支払利息	20,499	20,848
その他	—	629
営業外費用合計	20,499	21,478
経常利益	845,592	738,740
特別利益		
固定資産売却益	218	40
リース解約益	405	—
補助金収入	24,761	—
特別利益合計	25,385	40
特別損失		
固定資産除却損	7,918	2,651
特別損失合計	7,918	2,651
税引前四半期純利益	863,059	736,130
法人税等	265,534	245,038
四半期純利益	597,524	491,092

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金の費用)

税金の費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。